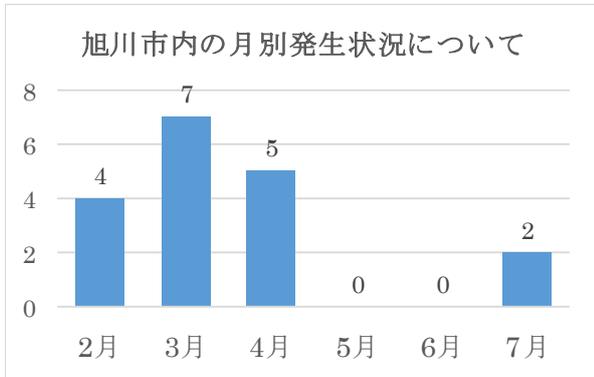


旭川市における新型コロナウイルス感染症の発生状況等について

1 市内での発生状況

令和2年2月22日に市内初の新型コロナウイルス感染症患者の発生が確認され、令和2年8月3日までに18例（再発2例含む。）が確認されました。

【月別発生状況】



これまでの発生では、令和2年3月の発生が最も多く、7件が確認されました。

濃厚接触者は、これまでに329人確認されましたが、このうち家族等で感染が確認されたのは、3人となります。

【PCR検査数】

月	検査件数
2月	45件
3月	141件
4月	167件
5月	115件
6月	82件
7月	172件
合計	727件

2 旭川市におけるPCR検査体制

(1) 旭川市での検査可能件数

保健所のほか、市内医療機関での検査実施体制も拡充し、現在1日の検査可能件数は、最大60件程度です。

(2) 検査対象について

検査は、医師が総合的に必要と判断した場合に行っています。

令和2年5月29日からは、無症状の濃厚接触者全員への検査も行っています。

3 秋冬に向けた新型コロナウイルス感染症に係る医療体制

秋以降の発熱者等に対しては、受診すべき方が、確実に受診できるよう、医療機関や関係団体と体制整備を検討しております。

また、検査が必要な方を、医師の判断により検査につなげられるよう、検査体制の検討を行っています。

4 こころのケア

(1) 厚生労働省「心のケア支援事業」を活用した普及啓発事業

広く市民に対し、精神的健康の保持、うつ病予防等についてHP、市民ニュース等で普及啓発を図るほか、庁内及び関係機関に相談に訪れる市民に対し、「こころの健康相談」の利用を促すパンフレット・案内カードを各窓口に配置し、新型コロナウイルス感染症の影響を受け自殺のリスク要因が高まっている方の相談先を案内します。

(2) 旭川市「秋の自殺予防月間」（9/10～10/9）の実施

厚生労働省が設定する自殺予防週間（9/10～9/16）の期間を延長し、取組を強化します。

【人材育成】ゲートキーパー養成研修の開催

【連携強化】旭川市自殺対策ネットワーク会議開催

【若年層向け普及啓発強化】自殺対策研修会の対象校追加